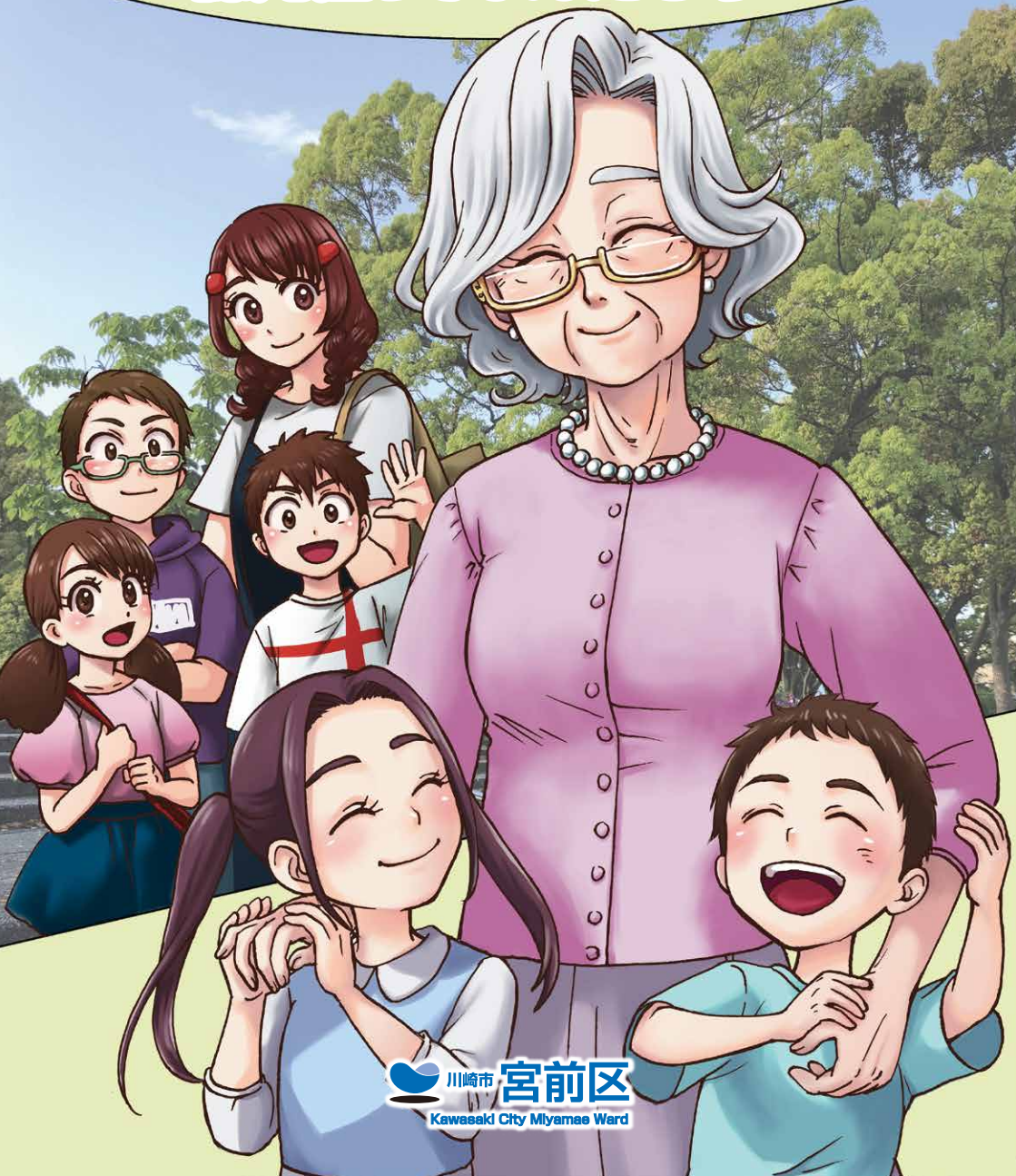
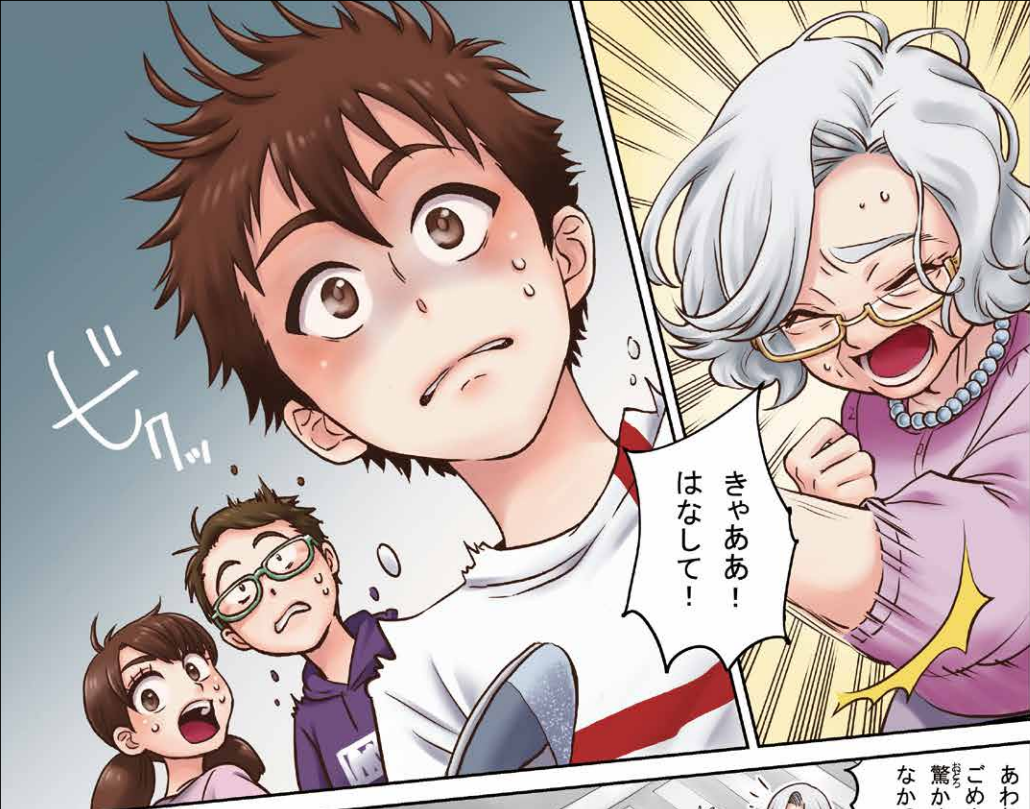


# わたしたちにできること

にんちしょう

## 認知症ってなんだろう？





きゃああ！  
はなして！



あれ？靴が落ちてるよ？



ほんとう！  
本当だ！  
誰のだろう？

あ！  
見て！

みやまえ  
宮前ナオキ



あわわ：  
ごめんなさい  
驚かすつもりじゃ  
なかったんだよ！

大きな声  
出さないで！

でも靴が  
脱げちゃっ  
てるし・



あのおばあちゃん  
片方の靴  
脱げたまま  
歩いている



あれじゃあ  
足の裏が  
痛いよ！



おばあちゃん  
靴が  
脱げちゃっ  
てますよ



ねえ  
まって！



こんにちは  
おばあちゃん



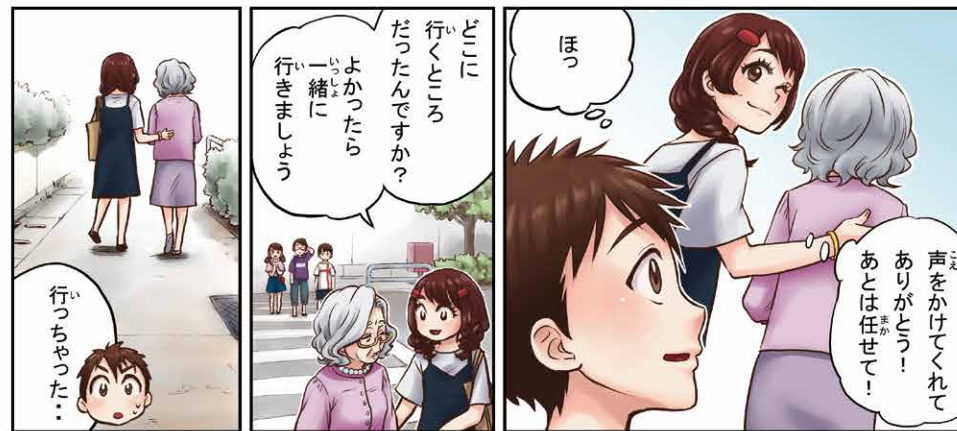
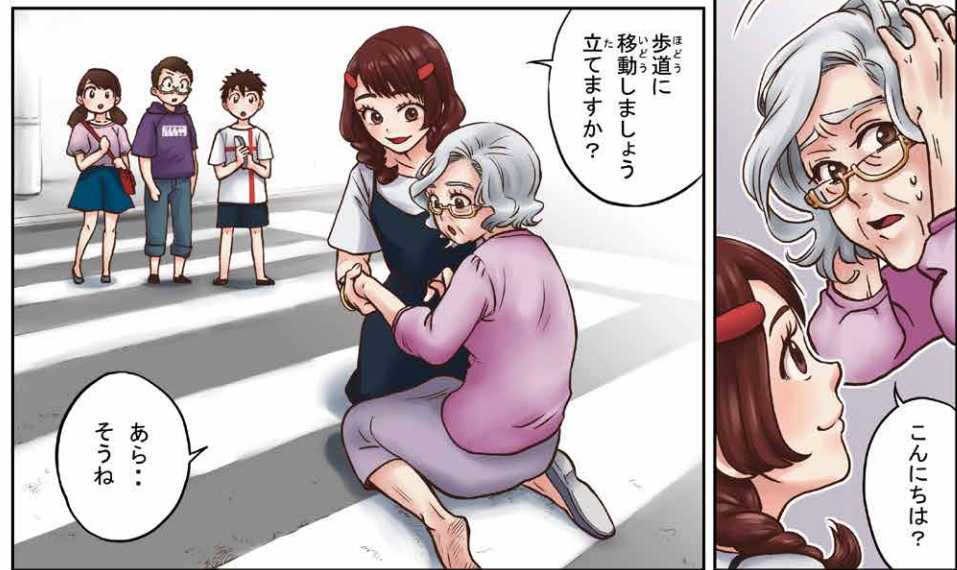
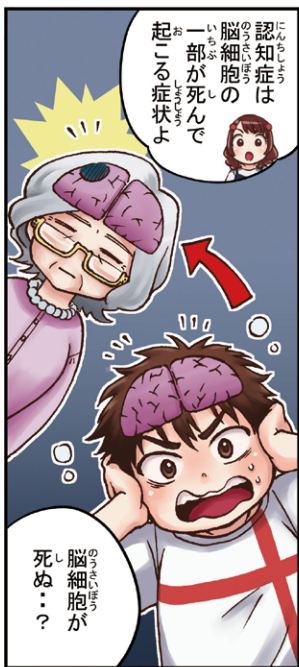
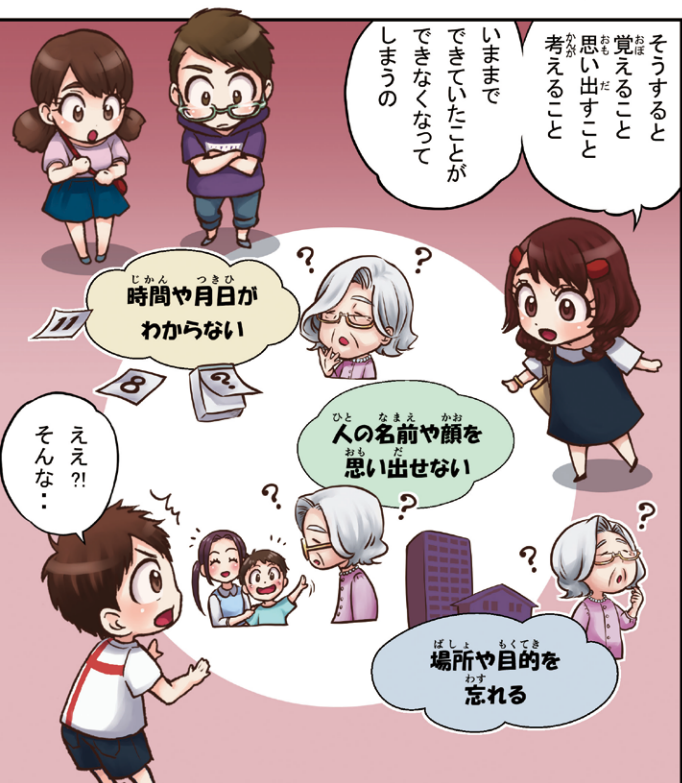
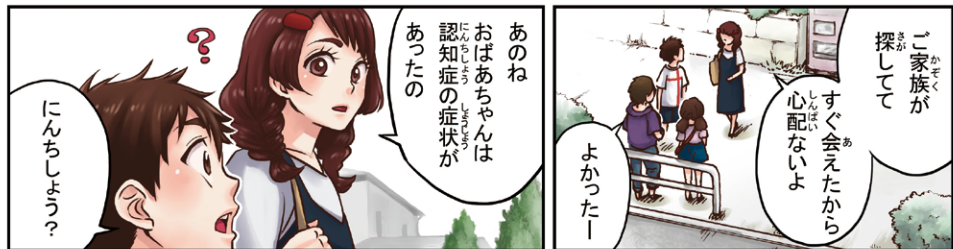
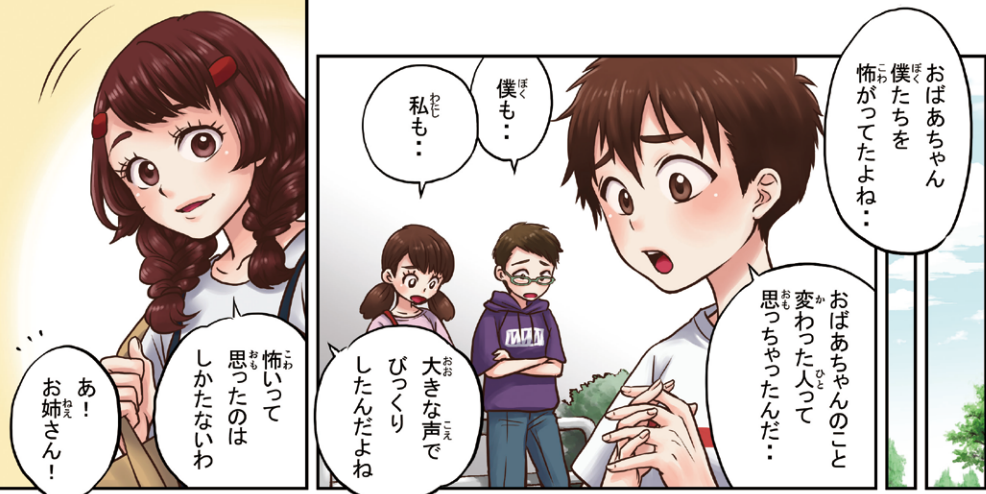
道の  
真ん中だよ！  
あぶないよ！

いやあー！

どうしてよー！

どうしたん  
だろう？

はやく  
教えてあげよう





認知症について  
正しく知れば  
優しく手を貸して  
あげることができるね！

うん！！



私は「認知症  
サポーター」の  
養成講座を  
受けたのよ

認知症  
サポーター  
認定の  
オレシリング  
なんだ☆

かっ！

へー



今日は  
おでかけ  
なんですって

そっか！  
楽しい一日に  
なるといいね！



あ！  
さっきの  
おばあちゃん！



認知症だなんて  
見ただけじゃ  
わからないね

きっとご家族が  
優しく接している  
からだね



そんなとき  
誰かから  
責められたら  
自信をなくしたり  
怒りっぽくなったり  
してしまう...



僕もお母さんに  
宿題やったのって  
ガミガミ怒られたら  
やる気なくしちゃう  
それは早く  
やらないのが  
悪い！



君たちが  
声をかけてくれたから  
おばあちゃんは事故や  
まいごにならなくて  
すんだのよ

でも  
困ったときは  
大人の人にも  
助けを求めてね！



たとえば  
お金の支払いが  
うまくできない

電車に乗って  
向かう駅や  
帰る駅がわからない

ご飯を食べたのに  
食べたことを忘れる

本人も  
できないことが  
多くなっていくから  
自分を責めて  
しまう人もいるわ



目をみて  
あいさつと話を  
する

わかりやすい  
言葉づかいで  
ゆっくり話す

困っている人がいたら  
おなじように  
やさしい気持ちで  
声をかけられたら  
いいよね

認知症の人  
だけじゃなく

笑顔で安心  
させてあげる

# 認知症の人との接し方

認知症の人にどのように接すればいいか考えてみよう！

認知症になり失敗が続いてしまう



「大丈夫だよ」  
わかってあげる

「また失敗！！」  
おこる



症状が良くなり  
ゆるやかに認知症が進む



ますます元気がなくなる

症状が悪くなり  
急速に認知症が進む

認知症の人は自分がおかしくなっていると感じて、誰よりも悩み、悲しんでいます。  
まわりの人が認知症の人の不安な気持ちを感じとって助けてあげることが大切です。

参考：『認知症サポーター小学生養成講座副読本』（全国キャラバン・メイト連絡協議会）

地域のつながり・支え合いのしくみ = 地域包括ケアシステム

「年をとっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる仕組みをつくること」

認知症になっても、やさしく言葉をかけたり、手をかしてくれ人が  
町じゅうにいれば、安心して暮らし続けることができるよ。

